

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます (2015年4月10日)

■第1版 第6刷 (2013年4月30日発行) の修正箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
8日目-Ⅲ					
273	右段4行目	そんなに 近い 濃度のオキザロ酢酸…	そんなに 低い 濃度のオキザロ酢酸…		14/03/25
9日目-II					
309	図9-31 右側、筋肉内の経路	α KG → (グルタミン酸脱水素酵素) → αKG	α KG → (グルタミン酸脱水素酵素) → Glu	図2参照 (修正後の図を掲載)	15/04/10
10日目-II					
332	図10-3 左上 囲み枠内; NAD+の場合のR	O の周りにO	P の周りにO	図1参照 (修正後の図を掲載)	14/04/04
12日目-I					
392	右段、下から3行目~	フィードバック阻害 (feedback inhibition) が重要です。 フィードバック阻害とも言え 。	フィードバック阻害 (feedback inhibition) が重要です。	「フィードバック阻害」が重複しておりました。	14/06/24

図表

図1

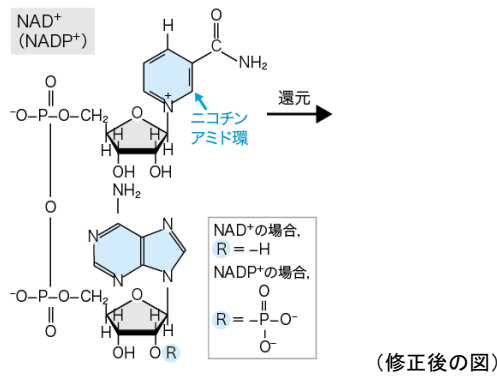


図2

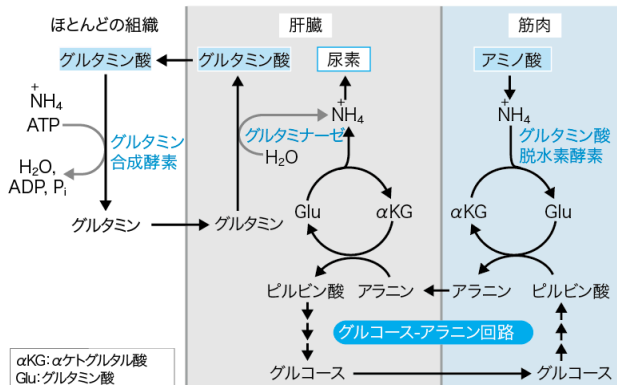


図9-31 肝臓へのアミノ基の運搬とグルコース-アラニン回路

(修正後の図)